JEAN-LOUIS SERVAN-SCHREIBER

Journalist specialising in contemporary human, economic and social Issues

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Economics
- Environment
- Finance
- Society

Jean-Louis Servan-Schreiberは、印刷メディアと放送メディアの両方における現代の人間的、経済的、社会的問題のジャーナリストです。彼は現在、フランスの隔月誌CLESの編集者および出版者です。

以前は、10カ国で出版されたPsychologies誌の出版社兼編集長でした。それ以前は、1967年に彼が立ち上げたフランスでも有数のビジネス誌であるL'Expansionの隔月刊誌など、いくつかの経済論文や雑誌を発行しているGroupe Expansionのceoでした。

Jean-Louisは、1937年にジャーナリストEmile Servan-Schreiberの息子として生まれました。 1959年にパリのInstitut d'Etudes Politiques de Parisで修士号を取得し、その後日刊紙Les Echosでジャーナリストとしてのキャリアをスタートさせました。

1971年にカリフォルニアのスタンフォード大学でジャーナリズムを教え、現在4人の子供4人とCLES誌の共著者である妻ペルラと共にパリに住んでいます。

Jean-Louisは、Le Pouvoir d'informer（1972）（Editions R. Laffont）L'Art du Temps（1983）（Editions Fayard）Le Retour du Courage（1986）（Editions Fayard）LeMétierdeなど、15冊の書籍を執筆しています（ Patron（1990）（Editions Fayard）Trop vite（2010）（Albin Michel）Pourquoi lesgiché（2014）（Albin Michel）C'est la vie（2015）（Albin Michel）

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988